

茨城県内での豚流行性下痢 (PED) の発生について (3 例目)

県内の養豚農家において、今シーズン 3 例目となる豚流行性下痢 (PED) の発生事例が確認されました。

1 発生状況

3 例目	
発生日	4 月 18 日 (木)
発生農場	1 農場 (鹿行地域)
飼養頭数	15,800 頭
症状	哺乳豚のおう吐・下痢 発症 300 頭 (哺乳豚)

※ 農林水産省の方針に基づき、毎年9月以降の新規発生を新たな発生数として公表

2 発生経緯

4 月 17 日 (水)

- ・家畜飼養者から家畜保健衛生所へ通報
- ・病性鑑定のための立入をし、哺乳豚のおう吐・下痢を確認

4 月 18 日 (木)

- ・PCR 検査により陽性を確認
- ・免疫組織化学的検査で陽性を確認したため PED と診断

3 農場の防疫措置

- (1) 当該農場に対し豚舎や出入り車両等の消毒の徹底を指導し、発症豚については、治癒するまで移動自粛を要請
- (2) 発生原因と感染経路を特定するための疫学調査を実施中

4 対応

- (1) 県内全ての養豚場及び関係者に対し、ファックス等による注意喚起、ワクチン接種や豚舎消毒、農場に出入りする車両の消毒等の衛生対策の徹底を指導(4月18日に通知)
- (2) と畜場を介しての感染拡大を防止するため、引き続き、と畜場への搬入車両等の消毒徹底を指導

茨城県農林水産部畜産課
電話 029-301-3982
担当 家畜衛生対策室